

公益財団法人軽井沢美術文化学院

2020 年度事業計画書

I. 美術館の運営

「個性の開花Ⅱ ポスト伊作世代～昭和から平成の文化学院で学んだ人々」

2020 年 6 月 7 日(日)～11 月 3 日(火)

10:00～17:00 水曜休館・但し 7/15～9/15 開館

1. 企画展

西村伊作は 1921 年に芸術を主においた教育を行うために文化学院を創立した。既成の枠にとらわれず自由で美しいものを追求するという教育方法は当時としては斬新で実験的であった。伊作の没後も文化学院の自由と美を重んじるスピリットは失われることはなく、学んだ人々は卒業してから個性を開花させ、さまざまな分野において自由な表現と創作の仕事をするようになった。

2020 年の企画展では昭和から平成の文化学院で学び、表現活動をする人たちをフィーチャーする。作品展示予定、依頼している人たちは以下である。

泉けん（金工）	上田謙二（現代アート）	佐々木一聡（イラストレーター）
広瀬ひかり（銅版画）	森田高正（陶芸家）	小杉るい（作家）
柿沼宏樹（画家）	志賀暁吉（陶芸家）	小杉周水（ミュージシャン）
小林智（画家）	和田的（陶芸家）	和田昌（ミュージシャン）
川内理香子（画家）	中島たい子（小説家）	浅沼ゆう子（漆芸家）
栗原由行（デザイン）	笹公人（歌人）	大西良子（能面師）
矢澤珠美（ライブペインター）	辻恵子（切絵作家）	

2. 美術館でのイベント

◇ ローズフェスティバル	6 月 13 日(土)～7 月 5 日(日)（水曜日休館日）
◇ 秋のアートフェスティバル	10 月初旬
◇ （トークショー）	

3. ルヴァン美術館夏のコンサート

- ① 8 月 10 日(月・祝) 近藤和花ピアノコンサート（第 13 回）
- ② 8 月 15 日(土) ボサノバ・サパトス/木村 純・三四郎（第 17 回）
- ③ 8 月 22(土) 寺田悦子・渡辺規久雄/四手連弾ピアノコンサート

- ④ 8月 一噌幸弘 和の笛・洋の笛 音楽の旅
 ⑤ 8月 ヴァイオリン、チェロ、ピアノのトリオ室内楽

入場料：大人：3,000円、子供：1,500円（中学生以下）、幼児：無料
は先着30人（1,800円）でビュッフェあり、要予約
はビュッフェ込みで大人6,000円、子供3,000円

*時間：は開場：17時 開演：17時半
は開場：18時 開演：18時半
は開場：16時半 開演：17時

④⑤は軽井沢ペット福祉協会のチャリティーコンサートとして、収益の一部を協会に寄附致します。

II. アトリエ ルヴァン (Atelier Le Vent) の運営

アトリエのワークショップには新しいリピーターが増えてきた。アトリエ開設前から行っていた木工教室は毎夏参加の親子があり、7月から10月まで毎月開催している陶芸教室では軽井沢に長期滞在しているご夫婦たちが繰り返し参加、仲間も誘ってきている。アトリエの活動は徐々に認知されてきているようである。2020年は木工教室の他にも子供向けのワークショップ（夏休みの自由研究対策）を計画中である。

1. アトリエルヴァンでは以下のイベントを主催する。

- ◇ 八知の会+出展者のギャラリートーク 7月4日(土)
- ◇ 陶芸教室 7月 7月
- ◇ フラワーアレンジメント（講師：捧泉美） 7月下旬
- ◇ 木工教室（講師：永島秀之） 8月中旬
- ◇ 陶芸教室 8月 8月中旬
- ◇ 子供の染め教室 8月下旬平日
- ◇ 陶芸教室 9月 9月中旬
- ◇ トールペイント教室 10月初旬
- ◇ ウィンターオーナメント作り 10月中旬
- ◇ 陶芸教室 10月 10月中旬
- ◇ VOICE 肉声 （70年代の文化学院特別講義録音を使用するの講演）

2. アトリエの貸し出し

アトリエは一般への貸し出しも行っている。会場のほか、イーゼルや椅子、音響設備や陶芸用の窯も貸し出しも行っている。2020年も1, 2件の貸し出しを見込んでいる。

III. 宿泊施設の運営

美術館付属の宿泊設備はイベント講師や美術館のコンサート演者、および美術館訪問の一般の方の宿泊設備として本年度も引き続き運営する。文化学院卒業生および関係者には若干の割引が適用する。

IV. ショップ・カフェの運営

本年度はレジの入れ替えを行う。

スタッフの人員効率をあげるため、2019年度は美術館受付、ショップ、カフェへの配置、シフト計画を東京事務所で行ったが、本年度も更なる効率化を目指す。

1. ショップ

従来の商品を中心とするが、今回の展示テーマである若手文化学院卒業生たちの作品も展示販売する。

2. カフェ

美術館庭園の雰囲気、癒しの空間として来館者にアピールし、また、値段、味ともに評価された結果、毎年着実に来場者が増加してきた。2019年度の売り上げは360万円の過去最高となった。2020年度もほぼ同額の売り上げを見込んでいる。美術館・カフェの来場者の増加、イベントやコンサート開催時には2017年完成した70台収容の駐車場とカフェのバリアフリー化が活かされている。

V. その他

1. 他の団体への寄付

国定重要文化財の指定を受けた新宮市の西村記念館の修復作業は2019年末に終了、2020年春にリニューアルオープン予定である。西村伊作が建築した旧チャップマン邸も記念館に先立ち2019年春に修復を終え市の多目的施設として活用されている。両館については引き続き維持、保全のための寄付を継続する。

2. アーカイブ作業

2018年3月に閉校した文化学院から多くの歴史資料や書籍を譲り受けたこともあり、財団の保有する収蔵品、史資料のデジタルアーカイブ化の作業に引き続き取り組む。